



的中しました！

国試問題

問題 3

- 上・下水道および水質に関する記述である。誤っているのはどれか。
- (1) 急速濾過法では、薬品による微粒子除去が行われる。
 - (2) 末端の給水栓では、消毒に用いた塩素が残留してはならない。
 - (3) 水道水の水質基準では、大腸菌は検出されてはならない。
 - (4) 活性汚泥法は、好気性菌による下水処理法である。
 - (5) 生物化学的酸素要求量は、水質汚濁の指標に用いられる。

問題 19

- 「学校保健安全法（平成 20 年改正）」に基づいた学校保健活動である。正しいのはどれか。
- (1) 小学校入学予定者に対し、入学前年の 11 月に就学時健康診断を実施した。
 - (2) 次年度に備え、3 月末に児童の定期健康診断を実施した。
 - (3) 養護教諭が学校の環境衛生検査を実施した。
 - (4) 学校医がインフルエンザに罹患した児童を出席停止とした。
 - (5) インフルエンザに罹患する児童の急増に伴い、保健所長が学校を休業とした。

問題 101

- 女性の更年期に関する記述である。正しいのはどれか。
- (1) 更年期前と比べて、**卵胞刺激ホルモン（FSH）**の分泌量は低下する。
 - (2) 更年期前と比べて、性腺刺激ホルモン放出ホルモン（GnRH）の分泌量は低下する。
 - (3) 閉経により、**エストロゲン**の分泌が停止する。
 - (4) 更年期前と比べて、骨吸収が亢進する。
 - (5) 更年期障害の程度は、パーセルインデックスで評価する。

問題 110

- 栄養教育を行う学習形態の特徴に関する記述である。正しいのはどれか。
- (1) **フォーラム**では、学習者個人の特性を重視し、個別に問題を解決する。
 - (2) シンポジウムでは、立場の異なる講師から話を聞く。
 - (3) **パネルディスカッション**では、学習者間で自由に討議をする。
 - (4) **ブレインストーミング**では、学習者間で討議を行って結論を導く。
 - (5) **ロールプレイ**では、複数の講師が相互に討議を行う。



連続受験で
しっかりカバー！



問題 121

- 医療と臨床栄養に関する組合せである。正しいのはどれか。
- (1) **クリニカルパス**——代替医療
 - (2) **インフォームドコンセント**——障がい者との共生
 - (3) リスボン宣言——患者の自己決定権
 - (4) QOL——医療の質
 - (5) ヘルシンキ宣言——医療者の権利

問題 129

- 薬剤の作用と適応に関する記述である。正しいのはどれか。
- (1) **ビグアナイド薬**は、インスリン分泌促進作用がある。
 - (2) ステロイド薬は、血糖低下作用がある。
 - (3) HMG-COA 還元酵素阻害薬は、V 型高脂血症に適応がある。
 - (4) α -グルコシダーゼ阻害薬は、食後血糖値の上昇を抑制する。
 - (5) **カルシウム拮抗薬**は、高尿酸血症に適応がある。

問題 130

- ビタミン・ミネラルの欠乏に関する組合せである。正しいのはどれか。
- (1) **ビタミン K**——眼結膜乾燥症
 - (2) ビタミン D——高カルシウム血症
 - (3) ビタミン C——出血傾向
 - (4) 銅——血中好中球数の増加
 - (5) **亜鉛**——食欲亢進

2011 年「かんもし」の類似問題が、第 25 回管理栄養士国家試験に出題されました。その一部をご紹介します。
（* 印および太字は的中選択肢および的中箇所）

インターメディカル模試問題

第 1 回 問題 4

- わが国の**上下水道**に関する記述である。正しいのはどれか。
- (1) 水道水の塩素消毒により、トリクロロエチレンなどの消毒副生物が生じる。
 - (2) 水道水の水質基準では、一般細菌は検出されてはならない。
 - (3) 上水道の浄化法として、好氣的処理法が用いられる。
 - (4) 上下水道の普及率は年々改善している。
 - (5) 汚染度が高い下水ほど溶存酸素は高い。

第 2 回 問題 19

- 学校保健**に関する記述である。正しいのはどれか。
- (1) 保健管理には、学校環境衛生は含まれていない。
 - (2) 栄養教諭は、保健主事になることができる。
 - (3) 児童生徒の定期健康診断は、毎学年 4 月 30 日までに実施する。
 - (4) 学校感染症には、出席停止期間の基準が定められている。
 - (5) 学校の設置者は、感染症にかかっている者の出席を停止させることができる。

第 3 回 問題 100

- 閉経期（**更年期**）の特徴と栄養に関する記述である。正しいものの組合せはどれか。
- * a **卵胞刺激ホルモン（FSH）**は減少する。
 - * b **エストロゲン**、プロゲステロンの分泌はいずれも亢進する。
 - c 脂質異常症（高脂血症）になりやすくなる。
 - d 40 歳未満での閉経を早発閉経という。

第 1 回 問題 111

- 栄養教育**における**学習形態**の種類に関する記述である。誤っているのはどれか。
- * (1) **フォーラム**では、司会者の進行で講師が発表し、その後に質疑応答が行われる。
 - (2)、(4) 略
 - * (3) **ブレインストーミング**では、ひとつの問題について自由に意見を申し合う。

第 3 回 問題 110

- 小集団における指導に用いられる学習方法に関する記述である。正しいのはどれか。
- (1)、(2)、(4) 略
 - * (3) **パネルディスカッション**では、立場の異なる専門家が、ある課題について意見を述べ、参加者をまじえて討議を行う。
 - * (5) **ロールプレイング**は寸劇のことで、劇を見た学習者が自分の問題に気づくことを目的にしている。

第 2 回 問題 121

- 医療と臨床栄養**に関する記述である。正しいのはどれか。
- * (1) **インフォームドコンセント**とは、医療従事者の守秘義務のことである。
 - * (2) **クリニカルパス**とは、患者への説明と同意のことである。
 - (3) ターミナルケアには、患者の家族のケアも含まれている。
 - (4) 緩和医療は、癌の治療の初期段階には適用されない。
 - (5) ホスピスとは、急性期病棟のことである。

第 2 回 問題 130

- 医薬品とその作用に関する組合せである。正しいのはどれか。
- * (1) 副腎皮質ステロイド薬——食欲亢進
 - (2) マジンドール——血糖値上昇
 - (3) ラクトコース——菌交代現象
 - (4) α グルコシダーゼ——阻害薬血圧低下
 - * (5) **ビグアナイド薬**——血液凝固促進

第 1 回 問題 126

- <用語解説>**カルシウム拮抗薬**
血管拡張剤で、動脈を拡張させ、血圧降下や抗不整脈作用、抗狭心症作用がある。

第 3 回 問題 132

- 栄養障害に関する組合せである。正しいのはどれか。
- * (1) **亜鉛**——ウィルソン病
 - (2) ビタミン B12——くる病
 - * (3) **ビタミン K**——パーキンソン病
 - (4) 葉酸——胎児の神経管閉鎖障害
 - (5) ビタミン B1——夜盲症

国試問題

問題 134

胃食道逆流症に関する記述である。正しいのはどれか。

- * (1) 原因には、**食道裂孔ヘルニア**がある。
- * (2) 下部食道括約部圧が、上昇する。
- (3) 食直後は、仰臥位を勤める。
- (4) 高脂肪食にする。
- (5) 菓子類の摂取を勤める。

問題 137

動脈硬化症の予防のための生活習慣に関する記述である。正しいものの組合せはどれか。

- * a **飽和脂肪酸**を制限する。
- b 食物繊維を制限する。
- c 食塩を制限する。
- * d 有酸素運動を制限する。

問題 138

成人の**ネフローゼ症候群**に関する記述である。正しいのはどれか。

- (1) 糸球体毛細血管のたんぱく質の透過性は、亢進している。
- (2) 血漿膠質浸透圧は、上昇している。
- * (3) **浮腫**に対しては、水分摂取量を 80 mL/kg 標準体重 / 日にする。
- * (4) **たんぱく質**摂取量は、1.5 g/kg 標準体重 / 日にする。
- * (5) エネルギー摂取量は、20 ~ 25 kcal/kg 標準体重 / 日にする。

問題 140

腹膜透析患者の食事療法に関する記述である。正しいのはどれか。

- * (1) **総エネルギー**摂取量は、30 kcal/kg 標準体重 / 日とする。
- * (2) **たんぱく質**は、0.6 g/kg 標準体重 / 日とする。
- * (3) **カリウム**は、800 mg / 日以下とする。
- * (4) 水分は、前日尿量に 500 mL を加えた量とする。
- * (5) **カルシウム**は、300 mg / 日以下とする。



問題 142

神経性食思不振症に関する記述である。正しいものの組合せはどれか。

- a BMI は、22 kg/m² 以上である。
- * b 性周期は、正常である。
- c 体温は、低下する。
- * d 隠れ食いがみられる。

問題 156

特定健康診査・特定保健指導に関する記述である。正しいのはどれか。

- (1) 医療保険者は、特定健康診査・特定保健指導を実施する義務はない。
- (2) 特定保健指導の行動目標は、医療保険者が決定する。
- (3) 積極的支援対象者に対する支援プログラムは、1 ~ 2 年間で計画する。
- * (4) 医療保険のレセプトは、**アウトカム評価**に活用できる。
- * (5) **糖尿病等生活習慣病有病者・予備群**の 30% 減少をめざしている。

問題 169

「**食育基本法** (平成 21 年改正)」に関する記述である。

- 正しいものの組合せはどれか。
- * a 食育についての基本理念を明らかにし、その方向性を示している。
- * b 国に食料自給率向上のための行動計画の策定を義務付けている。
- c 食育推進会議が内閣府に設置されている。
- * d 都道府県に**食育推進計画の策定**を義務付けている。

問題 171

「**健康増進法** (平成 21 年改正)」に基づく**特定給食施設**に対する都道府県知事の実施行為である。正しいものの組合せはどれか。

- a 施設の利用者に対する指導・助言
- b 栄養士配置基準の設定
- * c 管理栄養士必置施設の指定
- * d 栄養管理の基準の設定

インターメディカル模試問題

第 2 回 問題 137

胃食道逆流症に関する記述である。正しいのはどれか。

- (1) 下部食道括約筋の緊張の低下は、原因とならない。
- * (2) 腹圧の上昇は、原因とならない。
- (3) 胃酸分泌の増加は、原因とならない。
- (4) 食道アカラシアは、原因とならない。
- * (5) **食道裂孔ヘルニア**は、原因とならない。

第 1 回 問題 136

動脈硬化症に関する記述である。正しいのはどれか。

- (1) 粥状動脈硬化では、動脈壁にトリグリセリドが沈着することが特徴である。
- (2) 脳動脈の太い血管が閉塞して広範囲に梗塞病変が起こることをラクナ梗塞という。
- (3) 血栓や塞栓形成を予防するために、アスピリンが使用される。
- * (4) 血清 LDL- コレステロール値が高い時は、**飽和脂肪酸**摂取量を増やす。
- * (5) 無酸素運動を、毎日合計 30 分間行う。

第 3 回 問題 141

ネフローゼ症候群に関する記述である。正しいのはどれか。

- (1) 非ステロイド性抗炎症薬を用いる。
- * (2) 総エネルギーは、1 日当たり 35 kcal/kg (標準体重) とする。
- * (3) **たんぱく質**は、0.6g / 日とする。
- (4) 食塩摂取量は、約 10g / 日とする。
- * (5) **浮腫**があっても、水分制限はしない。

第 3 回 問題 142

腹膜透析患者の食事療法に関する記述である。正しいのはどれか。

- * (1) **総エネルギー**は、1 日当たり 35 ~ 40 kcal/kg (標準体重) とする。
- * (2) **たんぱく質**摂取量は、1 日当たり 0.8 ~ 1.0 g/kg (標準体重) とする。
- * (3) **カリウム**摂取量は、1,500 mg / 日である。
- * (4) **カルシウム**摂取量は、300 mg / 日とする。
- * (5) 食事外水分は、持続的携帯式腹膜透析 (CAPD) による除水量に尿量を加えたものとする。

第 2 回 問題 144

神経性食思不振症に関する記述である。正しいのはどれか。

- (1) 高齢者に多発する。
- * (2) 食行動に異常はみられない。
- * (3) 無月経がみられる。
- (4) 活動の低下がみられる。
- (5) 投与エネルギーは、標準体重 × 30 ~ 35 kcal / 日から始める。

第 2 回 問題 157

特定健康診査・特定保健指導に関する記述である。正しいのはどれか。

- (1) 対象者は、40 歳以上の被保険者である。
- (2) 糖尿病の有病者に着目している。
- * (3) アウトプット評価より、**アウトカム評価**を重視する。
- (4) 疾病の早期発見・早期治療を目的として実施する。
- * (5) 2020 年までに**糖尿病等の生活習慣病有病者・予備群**を 20% 減少させることを目標としている。

第 1 回 問題 167

食育基本法に関する記述である。正しいものの組合せはどれか。

- * a 食育は、知育、徳育および体育の基礎となるべきものである。
- b 食に関する知識と「食」を選択する力を習得することが重要とされている。
- * c 食育推進基本計画は、厚生労働大臣を会長とする食育推進会議が作成する。
- * d 都道府県は、都道府県**食育推進計画**を作成しなければならない。

第 1 回 問題 171

健康増進法に示されている**特定給食施設**に関する記述である。

- 正しいものの組合せはどれか。
- a 特定かつ多数の者に対して継続的に食事を供給する施設のうち栄養管理が必要なものとして厚生労働省令で定めるものをいう。
- * b 特定給食施設であって特別の給食管理が必要なものとして厚生労働大臣が指定する施設には管理栄養士を置かなければならない。
- c 特定給食施設の設置者は、事業開始の日から 3 か月以内に厚生労働省に届け出なければならない。
- * d 特定給食施設の設置者は、厚生労働省令の定める基準に従って、適切な栄養管理を行わなければならない。